

# 大分市立東陽中学校

## (1)「学びに向かう学校」への土台づくり

- ①自慢 ノーチャイム 一視(止)一礼 無言清掃
- ②行事への取り組み 生徒で創る体育大会
- ③生徒会の目標「全力校動」と各委員会の取り組み  
生活「自分革命」ノーチャイム、授業挨拶、朝の挨拶  
学習「自律」服装点検、不要物・遅刻チェック  
保体「やる気 元気 本気」無言移動、ハンカチチェック  
文化「首尾一貫」落書き、ロッカー・机の横整理整頓  
環境「誠掃」開始時間、時間一杯、無言清掃  
給食「協食」9分準備5分片付け、残菜ゼロ、バンダナ
- ④全校コンクール「全力校動」7/4～7/17  
前期の取り組みの定着を確認し、後期の活動につなげるため  
各項目をビンゴ用紙に割り振り、合格条件を付けてチェック  
期間内で何列そろうかを全校で競う。  
各クラスで互いに声を掛け合い意欲的に取り組めた。
- ⑤ボランティア活動
  - ・環境委員会によるキャップ回収と校内除草作業
  - ・年間2回の「清流苑」訪問(清掃とふれあい)



## (2)授業改善と学力向上を目指した学習委員会の取り組み

- ①2分前着席と自習の徹底  
落ち着いて学習を始められるようにするため。学習委員、中央委員が呼びかける。  
始業前に全員が着席できるようになってきている。
- ②授業チェックシートを使った振り返り活動  
自分たちで学ぶために授業規律を整えるため。授業担当の先生に評価してもらい学活で振り返る(忘れ物、授業前後のあいさつ、私語など)点数化して学年掲示板に結果の一覧表を掲示する。学級全体で振り返り、改善の雰囲気が出てきている。
- ③定期テスト対策プリントの作成実施  
みんなでテスト勉強に取り組む雰囲気をつくるため。学習委員が予想問題を作り、朝自習の時間に全員に解いてもらう。テストに向けて意識が高まった。
- ④「学習委員会検定」の実施  
テスト勉強に進んで取り組んでもらうため。学習委員が作った問題を希望者に解いてもらう。学年によって参加人数に差があったが、意欲的に取り組めた。
- ⑤きょうだい学級での「学習目標」づくり  
自分たちで学びを創るという意識を持つため。チェック活動の結果から改善点を決め、縦割り学級共通の目標として各教室に掲示する。規律に関する目標が多かったが、共通の課題をとらえることができた。



学習委員会検定の様子